



第25回 ユニバーシアード競技大会(2009/ベオグラード) 【マッチレポート】

日時 : 2009年7月10日(金) 17:30(日本時間-0:30) Kick Off

場所 : Youth Stadium - YFC "Belgrade"
ユーススタジアムYFCベオグラード

■試合結果■

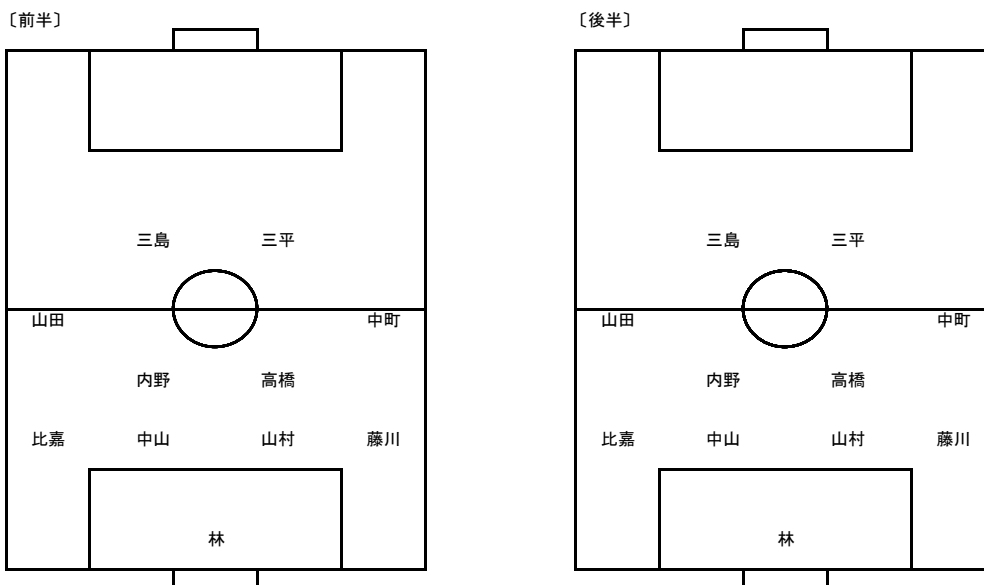
ユニバーシアード日本代表 **1** (**1** - **0**) **0** ユニバーシアードイギリス代表

■得点■

[時間] 31 [チーム] 日本 [得点者] 三島 康平 [アシスト] 山田 大記

■布陣■



■交代■

[時間]	[OUT]	[IN]	[時間]	[OUT]	[IN]
-	-	-	'69	山田 大記	→ 永井 謙佑
			'79	三平 和司	→ 中川 裕平

■戦評■

ユニバーシアード第6戦目、3位決定戦はイギリスとの間で行われた。立ち上がりから集中し早いタッチ数でサイドの選手にパスする本来の日本の攻撃が数多く見られた。7分、山村の40mのFKを中町が直接シュートするも惜しくもGKのファイセーブで得点ならず。

その後もボールを支配し積極的に攻撃を仕掛けるも得点に結びつかなかった。27分、OK付近でのイギリスのスローイング、ロングスローを得意とするだけに注意したいところであったが、GK林が直接キャッチしシュートチャンスを未然に防ぐことが出来た。32分、GK林のキックを中町が頭で

後ろに反らし、そのボールを左サイドで受けた山田がドリブルから素早いセンターリング、三島がニアで合わせ1-0とする。その後も内野、三平の積極的な中距離シュートもあったが得点ならず前半終了。後半は、開始1分、三平の60mのドリブルからのシュートは惜しくもGKにセーブされるが、

最初から気持ちの入っている様子が伺えた。その後もボールを支配していたが、69分、山田→永井へ交代すると、単調なロングキックで永井に

ボールを集める様になってしまい逆にピンチが多くなってしまった。75分、遅延行為で林が警告、79分、三平→中川に交代するもリズムが

取り戻せない。84分にはキャプテンの高橋までも警告を受けてしまった。インジュリータイムは4分、攻め込まれてはいたもののここで試合終了。

優勝することは出来なかったが、3位の銅メダル、フェアプレー賞、そして永井の得点王を獲得出来た。

今後選手は、この大会の経験を生かして更に活躍をしてくれることを期待したい。

(文責:ユニバーシアード日本代表GKコーチ 足立 高浩)